

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2021年4月28日
【ファンド名】	東京海上Roggeニッポン海外債券ファンド（為替ヘッジあり）
【発行者名】	東京海上アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 後藤 俊夫
【本店の所在の場所】	東京都千代田区丸の内一丁目8番2号
【事務連絡者氏名】	尾崎 正幸
【連絡場所】	本店の所在の場所に同じ
【電話番号】	03 - 3212 - 8421
【縦覧に供する場所】	該当なし

【臨時報告書の提出の理由】

「東京海上Roggeニッポン海外債券ファンド（為替ヘッジあり）」（以下「当ファンド」といいます。）について、当ファンドが投資対象とする「東京海上Roggeニッポン海外債券マザーファンド（為替ヘッジあり）」（以下「マザーファンド」といいます。）における運用の指図に関する権限の委託先に異動があったため、金融商品取引法第24条の5第4項及び特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令第29条第2項第2号の規定に従い、本臨時報告書を提出するものです。

【報告内容】

イ 当該主要な関係法人の名称、資本金の額及び関係業務の概要

<異動前>

名称

Tokio Marine Rogge Asset Management Limited

資本金の額

300,000英ポンド（2020年9月末日現在）

関係業務の概要

委託会社から、マザーファンドの運用の指図に関する権限の委託を受け、債券等の運用の指図を行います。

<異動後>

名称

Allianz Global Investors GmbH

資本金の額

49,900,900ユーロ（2020年9月末日現在）

関係業務の概要

委託会社から、マザーファンドの運用の指図に関する権限の委託を受け、債券等の運用の指図を行います。

ロ 当該異動の理由及びその年月日

異動の理由

委託会社と「Allianz Global Investors GmbH」の合弁契約を解消することに伴い、「Tokio Marine Rogge Asset Management Ltd.」が消滅することとなったため、マザーファンドの運用委託先を「Tokio Marine Rogge Asset Management Ltd.」から「Allianz Global Investors GmbH」に変更します。

なお、異動に伴う当ファンドおよびマザーファンドの運用方針等の変更はありません。

異動の年月日

2021年4月30日